

## 令和2年度第1回プラネタリウム館運営協議会会議録（概要）

1. 開催日時 令和2年7月16日（木）午後3時30分から4時30分まで
2. 開催場所 文化センター2階かおりホール（中ホール）
3. 出席者 委員 松上会長、上田副会長、田中委員、野崎委員、浅野委員  
事務局 岸下主査補 長谷川主任主事
4. 欠席者 多賀委員
5. 傍聴者 2名
6. 議題 ①平成31年度事業報告について（公開）  
②令和2年度事業実施状況について（公開）  
③その他（公開）
7. 配布資料 資料① 平成31(2019)年度事業報告  
資料②-1 令和2(2020)年度事業計画  
資料②-2 来館者集計（H31年6月・R2年6月）  
資料③-1 教育振興基本計画 体系表  
資料③-2 教育振興基本計画 現状と課題  
プラネタリウムだより7月号 星を見よう7月号

### 8. 会議での確認・承認事項

- ①平成31年度事業の結果及び令和2年度事業の経過確認
- ②教育振興基本計画 プラネタリウム館「現状と課題」内容の承認

### 9. 議 事 以下のとおり

	<p>初めに、新委員・田中委員の紹介及び各委員自己紹介の後、会長を松上委員、副会長を上田委員に決定。</p>
事務局	<p>議題① 事務局より、平成31年度の事業報告を行う。</p> <p>平成31年度は、2月中旬まで事業計画に沿って事業を行ってきたが、新型コロナウイルスの感染症拡大に伴い、自主事業については、2月23日(日)の一般投映を最後に5月末まで中止とした。団体・予約投映については、すでに予約が入っていた幼児団体1件(3/3)と、あなただけのプラネタリウム1組(3/4)のみ行い、それ以降は中止とした。</p> <p>平成31年度、コロナにより中止となった事業は、ひよこプラネタリウム(4回)、プラチナアワー(2回)、にんさんプラネタリウム with 図書館(1回)、昼と夜の観望会(各1回)、星よりも遠くへ(2回)、星空朗読会(1回)、一般投映(38回)。</p> <p>平成31年度来館者数は16,801人で、この20年間で最も少なかった。</p>

<p>事務局</p>	<p>(参考) プラネタリウム館新型コロナウイルス対応の流れ  2/26(水)3月末までのイベント投映は中止。  一般投映、団体予約投映は継続。  2/28(金)3月末まで一般投映も中止。予約済の投映は行う。  3/5 開催予定の「星空朗読会」は6/6に延期。  3/27(金) 投映中止期間を4月末まで延期。  あなただけのプラネタリウムは受付可能。  3/31(火) 5月中旬まで「文化センター閉館」。  予約団体、5月のイベント投映で可能な行事を6月に移動。  5/31 開催予定の天文講演会は6/28に延期。  4/7 政府から緊急事態宣言が出される  4/30(木) 市の方針として、「12月末まで、人が多く集まる「イベント」は、中止」になる。文化センターは5月末まで閉館延長  延期していた朗読会、天文講演会の開催は中止。  5月 プラネタリウム令和2度の全事業見直し。  開館後のコロナ対策準備  5/25 緊急事態宣言首都圏（一都三県）解除  6/2(火) 文化センター開館  プラネタリウム再開（6/4のプラチナアワーが再開後、初投映）</p> <p>議題② 事務局より、令和2年度事業予定及び実施状況について報告を行う  資料②-1 令和2(2020)年度事業計画参照  計画書の書体がゴシック体になっている部分がコロナの影響により、平成31年度第2回運営協議会でお渡しした「令和2年度事業計画書」から変更を加えた箇所となる。</p> <p>事業を行うにあたり、3密(密閉・密集・密接)を避けるための対策を取っている。ドームの座席は、一般投映や幼児団体投映では、1列ごとに間隔をあける方式とし、学習投映では市松模様に座席指定をしている。</p> <p>小学校の学習投映は、1投映1クラス単位の投映とし、消毒のため、投映と投映の間隔をあけている。市内9校の4年生が、毎年、年3回来館するが、今回5校が夏の投映をキャンセルした。9月以降、早々に予約を入れていた団体は、他校や2クラス一緒の投映になっているため、現在スケジュールの調整を行っている。学校側もバスの手配があるので、日程調整が難しくなるのが予想される。</p> <p>ドームでは、入場前の手洗い(消毒)、マスク着用を必須としており、マスクを忘れた方には、キッチンペーパーで簡易マスクを作成し、着用してもらった。今までに約4人程の利用があった(7/16現在)。また、一般投映においては、何かあった時の連絡先として、グループの代表者の名前と連絡先の記入</p>
------------	--

	<p>をお願いしている。個人情報、1ヵ月後シュレッター処分する。</p>
●●委員	ドームの時間貸し切りがあるが、利用や申し込みはあったか。
事務局	<p>昨年から始まった事業で、問い合わせが何件もあり、予約が入ったこともあったが、直前で相手の都合があわなくなり、結局まだ1件も受けていない。</p>
●●委員	<p>幼児投映では、前後1列を開け、横は手をつないで座ることもできるように並んで座るといいますが、暗いところが苦手な子もいるので良いと思う。1投映1つの団体に限った投映であるし、園としても問題ない。</p>
	<p>ただ、幼稚園で予約を行う上で、保護者の方にもコロナに対し、様々な考えがあり、これくらいだったら大丈夫だろうと思う方もいれば、対処法をお知らせしても不安に思う方もいる。</p> <p>プラネタリウムで、コロナに対しこのような対策を取っている、というのを具体的にわかるようにしてくれると、園で保護者に明確に説明を行うことができ、それを聞いて保護者の方も、安心する人もいれば、利用を控えるというように判断することができる。</p>
事務局	<p>今月のプラネタリウム日より7月号に、座席の座る配置対策等、具体的な写真を載せているが、プラネタリウムのホームページのトップにも具体的に載せたほうが良いということか。</p>
●●委員	そのほうが安心できると思う。
事務局	<p>プラネタリウムというと、どうしても密閉空間というイメージがある。しかし、文化センター全体、空調管理されており、常に外気を取り入れた換気が行われている。空間的にも、新型コロナ対策で言われている、1人あたり30立方mの確保も行い安全の基準は満たしているのだが、そのことを、もっと外にアピールしたほうが良いかもしれないと感じた。</p>
●●委員	<p>中学3年生もプラネタリウムの利用があるが、先日、生徒からプラネタリウムは安全なのか尋ねられた。親はもっと不安かもしれない。</p> <p>プラネタリウム引率のお知らせの裏に、プラネタリウムが行っているコロナ対策について載せることができれば、保護者・生徒がプラネタリウムに行くかどうか決める判断材料になる。現在、コロナが心配で欠席した場合でも、出席扱いになる。</p> <p>もう1件、まだ情報はきていないのだが、高校入試の試験範囲が狭められるといわれている。これから中学3年が学ぶ予定の「地球と宇宙」の単元も、</p>

事務局	縮小されたり、学ぶ時期が早まるかもしれない。プラネタリウムでも対応していただきたい。
●●委員	<p>事務局 了解した。 質問であるが、現在幼稚園で可能な行事はなにか。</p> <p>●●委員 先日、例年のジャガイモ掘り大会を外で行った。通常ではその後、役員さんにカレーを作ってもらいカレー試食会を行うのだが、2週間前から役員さんに検温をしてもらい、消毒もしっかりしていただくことをお願いしたのだが、カレー試食会は行わないことにした。また、通年だと保護者と一緒に行く盆踊り大会も、屋外ではあるが子どものみで行った。</p> <p>大勢で歌を歌うのも控えており、教師がピアノを弾いて歌うのに、子どもはあわせて動くのみにしている。子どもは屋内ではマスクで過ごし、屋外で体を動かす時にはマスクをはずす。</p>
事務局	引率者や保護者がプラネタリウムに来館する上で、不安に感じる要素はなにか。
●●委員	園外にでるので、センター内で他の人と接したり、トイレも絶対使うので、そこからの感染が心配である。
●●委員	幼児投映中、気を付けてはいるが、投映を盛り上げるため、子ども達に、掛け声をかけるのをお願いするのは良くないか。
●●委員	子どもは声の加減等が難しいと思うが、大きな声を出し続けているのでなければ大丈夫ではないか。
事務局	中学生も特に受験生は感染に対し、気を使っている感じなのか。
●●委員	生徒による。学校では、マスクを付け、授業も給食も常に生徒は前方を向いて座るようにしている。調理実習はなくなった。理科の実験を行う時は、手洗いをしっかりと行い、説明の時は1クラスに集めて行うが、実験を行う時は、第1実験室と第2実験室に生徒を分け、教師はその教室を行ったり来たりする。
事務局	白井市の中学校がすべてそのようにしているのか。
●●委員	それぞれの校長の判断による。

事務局	<p>投映者は投映中もマスク着用であり、飛沫感染に気をつけている。</p>
●●委員	<p>東大和市では、投映者に近い一番後ろの席は、使用禁止とし、マイクもヘッドマイクにした。(白井では、通常ヘッドマイク使用。マイクスポンジも投映者個々で管理) ※後日、東大和市は、投映席にアクリルボードを設置</p>
●●委員	<p>一般投映は1列おきに座るのか。</p>
事務局	<p>そうである。前後をあけて座ってもらう。横は家族等同じグループでは間隔を開けなくても良いが、他のグループとは2つか3つ間隔を開けてもらう。</p>
●●委員	<p>投映中は密閉空間となるのか。</p>
事務局	<p>投映中も、後ろから前の方にかけて空気が流れている。投映終了後、一応扉を開放するが、実際はその必要はない。</p>
●●委員	<p>キッズクラブ等の講座や、観望会で、共用で使うものはどうしているか。</p>
事務局	<p>今年度キッズクラブは会員13人で、すでに2回開催している。まだ器具を使った実験は行っていないが、なるべく使い回しがないよう気を付ける。望遠鏡は、通常の観望会が、望遠鏡にデジタルアイピースを付けて、それをパソコンにつないで、その画像をプロジェクターで壁に映して見る方法をとっているが、キッズクラブも同じような方法で観望する予定である。</p>
●●委員	<p>その他意見はあるか。ではその他、事務局お願いする。</p>
事務局	<p>資料③-1 ③-2を参照</p> <p>2020年度に、白井市教育委員会で、教育基本計画の策定を行っている。プラネタリウム館運営事業は、計画の体系を見ていただくとわかるが、生涯学習の推進に含まれる。資料③-2の案のとおり、現状と課題を載せてもよいか、委員の方に意見を伺いたい。館の指標は、アンケート集計結果から得られる、来観者の満足度としたい。</p>
全委員	<p>問題ない。その他あるか。</p>
事務局	<p>前年度に、プラネタリウム館の運営方法についてご検討していただき、「直営」が望ましいという結果をいただいた。この結果は、行政経営改革実施計</p>

<p>●●委員</p>	<p>画調査書に報告した。</p> <p>しかし、令和 2 年度の 3 月会議で、令和 2 年度の市の一般会計予算に関して、「白井市文化センターのあり方について速やかに検討を開始し、文化会館大ホールの天井を含めた大規模改修工事計画の策定をはかること」との附帯決議が市議会から提出された。この附帯決議を踏まえ、市では、文化会館大ホールの天井を含めた「文化センターのあり方」について検討を開始することとなった。そのため、今度は、プラネタリウム館だけでなく、センター全体でのあり方について令和 4 年度をめどに検討をすすめていく。検討方法も含め、今後の展開を運営協議会の皆様にご報告し、ご意見をいただくこととなるので、よろしくお願ひしたい。</p> <p>なにか他にあるか。</p> <p>では、これで令和 2 年度第 1 回目のプラネタリウム館運営協議会を終了する。</p> <p>以上</p>
-------------	---